

～海鳴り遙かに～

上高だより

平成30年10月27日 土曜日
第 7 号



長崎県立上五島高等学校
NAGASAKI PREFECTURAL KAMIGOTO HIGH SCHOOL



挨拶は魔法の言葉

校長 原 昌紀

秋も深まり、日暮れの早さを感じる季節となりました。生徒も冬服へと衣替えをし、特に3年生は、受験勉強もいよいよ佳境に入り、気持ちを一層引き締めているのではないかと思います。1、2年生も間近に迫った「橄欖祭」の準備に余念がないようです。

さて、本校の生徒はとても挨拶が良いとよくお褒めの言葉をいただきます。私も朝から正門に立っていると、挨拶を良く交わしてくれます。中にはしっかり正対して挨拶をかわしてくれる生徒もいて、おかげで気持ちの良い一日を過ごすことができます。

これは、以前、本校に勤務されていた先生から聞いた話ですが、「当時、上五島地区のPTAの会議に参加した際に地区の方が、『私たちの所では、知らない人はもちろん、出会ったら犬にでも挨拶しなさいと言って、朝、子どもを学校に送り出しています。』と発言されていた。」と笑いながら話されていました。その話は大変微笑ましく、同時に何と素晴らしいことかと感動に近い気持ちを抱きました。その発言の中に、非常に尊いものが含まれているような気がしてなりません。

昨年、東京にある「ダイヤ精機株式会社」社長の諏訪貴子さんの講演を聴く機会がありました。この方は、32歳という若さで社長に就任し、それまで陥っていた会社の数々のピンチを切り抜け、見事に立ち直らせた方で、日経ウーマン主催の「ウーマン・オブ・ザ・イヤー大賞」を受賞された方です。諏訪さんの著書「町工場の娘」がNHKでドラマ化されたので、知っている人も多いと思います。その諏訪さんの話の中で、企業が求める人材について、「求めるのは技術でなく人間性」というお話がありました。諏訪さんが言われるには技術は会社に入ってからいくらでも身に付けられる。しかし、人間性を求めることは困難だということです。そして、企業が求める10の条件の第1番目に「挨拶・返事」をあげられたのです。

「挨拶は魔法の言葉だ」と言われます。挨拶には、時間や労力などはかかりません。難しい理屈も要りません。しかし、心のこもった挨拶で、人間関係がうまくいったり、お互いが気持ちよく清々しい気分になれます。また、挨拶一つで「ここは素晴らしい学校だ、素晴らしい会社だ」と評価してもらえるのです。上高には、伝統の「三良い」（挨拶が良い・掃除が良い・高総体の入場行進が良い）というものがあります。その一番目にあげられている挨拶について、是非、上高を更に挨拶の溢れる、活気ある学校にしていきたいと思います。何よりも互いに大きな声で交わす挨拶はお互いに清々しく、気持ちがいいものですし、豊かな人間性は、互いに「心のこもった挨拶のある対人関係」の中から生まれるものですから。

■ 1学年より

～新入生宿泊研修でのクラス活動を振り返って～

入学して間もないときに実施した宿泊研修。皆さんは「シンデレラ」を覚えていましたね。始まったばかりのクラスで実質の準備時間は僅か1日という条件の下、見事な「シンデレラ」を作り上げました。人間関係も手探りの中で、一人ひとりができることをしました。私たち1年団の先生たちも内心不安でしたが、皆さんの活動の様子を見て頼もしく思いました。

さて、文化祭です。半年過ごしたクラスメイトのことは随分わかってきたことでしょう。準備期間も約1カ月もありました。協力して作り上げたクラス作品を楽しみにしています。文化祭当日は大勢の地域の人に楽しんでいただきましょう。

■ 2学年より

第一種電気工事士筆記試験

10月7日（日）に電気情報科25名がチャレンジしました。台風通過中の試験前日には長崎工業高校セミナーハウスで10時間以上学習した人もいたそうです。

12月には技能試験が待っています。早朝補習で配線図と格闘中です。ファイト。



地域探究発表会

普通科では6月から総合学習で「地域探究」に取り組んでいます。ふるさと上五島の課題を調べ、ふるさとを活性化するためのアイデアを提案する活動です。来月11月21日（水）午後より本校体育館で発表会を行います。当日は本校に足をお運びください。

■ 3学年より

～進路実現から自己実現へ～

文化祭前の短縮授業が実施されていますが、3年生の日常は変わらず・・・3組の生徒はギリギリまで面接練習を頑張り、受験に向います。そして、いよいよセンター試験まで2ヶ月半。1・2組は100日前集会も終わり、ラストスパートをかけています。自分を信じ、仲間を信じ、全力でぶつかります。自分の実力・結果・想い、保護者の想い・・・そして、自分の選択・・・試験前後の、この3ヶ月間の葛藤が今後の人生の基盤になります。正面から向き合い、最後まで自分の力を伸ばし続けましょう。全力で応援します。

進路が決定した就職組の生徒が、文化祭前の放課後の時間を活用し、校舎周りの清掃を始めました。自分の行動で、周囲を笑顔にし、様々な変化を生み出すことができます。実感してほしいですね。「あなたにできることは何ですか?」「自分にできることは何なのか?」常に自分に問いかけて、切磋琢磨する集団になろう。

OB講演会 松浦慎一郎さん来校!!

10月11日(木)6校時、本校体育館でOB講演会が行われました。講師は俳優やボクシングトレーナーとして活躍されている松浦慎一郎さん(第47回生)です。

講演の中で松浦さんは、多くのメッセージを生徒に送ってくれました。特に、「『好き』で始めたことでも、うまくいかないことが沢山あります。その苦しい時期を乗り越えられるかどうかは、『好き』の大きさだと思います。」という言葉は、謙虚に努力を重ねることの大切さを改めて感じることができる言葉でした。生徒のみなさんも松浦さんのように『まずやってみる』という気持ちで一生涯懸命、何事にもチャレンジしてください。

さらに、翌日12日(金)の昼休みには生徒との座談会を開いていただき、生徒にとって思い出深い時間を作っていただきました。



頑張れ、未来のパパママ!!

10月12日(金)、1年3組の生徒を対象に本校武道場にて乳幼児ふれあい体験を実施しました。1年生全クラスで実施しましたが、本日が今年度最初の乳幼児ふれあい体験です。

親子19組(保護者20名、乳幼児22名)に来校していただき、保護者の方に妊娠中や子育てについて質問したり、子どもたちと遊んだりと有意義な時間を過ごすことができました。また、役場のこども課からは妊婦シミュレーションベストをお借りし、大変さを体感することができました。生徒たちは、子どものかわいさだけでなく、子どもを育てる大変さや親の愛情についても感じ、自分たちが親になった場合についてもイメージすることができたと思います。

ご協力頂いた役場子ども課及び子育て支援センターの先生方、子どもたちが安全に遊べるように見守りのために来て頂いた母の会のお母様方、本当にありがとうございました。



センター試験まであと100日!!

10月10日(水)6校時、本校視聴覚教室においてセンター試験100日前集会を開催しました。原校長先生、進路指導主事の吉野先生、学年主任の嶋藤先生より激励の言葉が贈られました。また、4名の生徒による生徒代表宣誓からは、受験への強い決意が感じられました。受験する生徒全員が実力を十分に発揮できることを祈念します。



11月の行事予定

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1日(木) 防災避難訓練 | 22日(木) 考查時間割発表 |
| 2日(金) 第2回漢検 | 23日(金) 勤労感謝の日 |
| 3日(土) ①②③対外テスト | 五島地区PTA研修会 |
| 4日(日) ②③対外テスト | 24日(土) ③センタープレ(~25日) |
| 15日(木) 薬物乱用防止教室 | 29日(木) 2学期期末考查(~12/4) |
| 21日(水) ①②地域探求発表会 | |



各種大会結果

第19回高校生国際美術展
奨励賞 小田優華(3年2組)

第37回ふれあい書道展
特選 浦 希夢(3年2組)

第27回長崎県高等学校ロボットコンクール
マイコンカラーリレー競技 Basic Classの部
第3位 浜辺天翔(2年1組) 九州大会出場

